



こんにちは

岸本のり子です

発行 日本共産党

連絡先 大津湖西地区委員会

日本共産党大津市会議員

岸本のり子

大津市和邇春日2丁目

ケイタイ 08031163877

2011. 7/ 3

104

日本共産党

5月議会
一般質問 2

中核市 大津市としての 権限を最大限活かして 市民の安全の確保を

伊香立下竜華では、優良農地への転換として、15年以上にわたり土砂が埋め立てられてきました。

しかし、産業廃棄物の違法投棄の発覚や、申請より計画以上の土砂が持ち込まれ、大雨の日には近隣の住宅が浸水するという被害が繰り返されています。

岸本市議は

2007年10月、近隣住民とともに、市長に指導監督の強化の申し入れを行いました。

2009年6月議会では、「この4月から中核市としてスタートした大津市が、県から移譲された権限を最大限活かし、産業廃棄物の不法投棄や有害な産業廃棄物に万全の対策をとることを求めました。

業者は市の勧告で土砂の搬入はやめたものの、土砂は積み上げられたまま、排水溝の整備、市道の回復には一切手をつけずに放置しています。

岸本市議は「この5月議会で

「市の権限」「県の権限」などと責任の擦りあいであり、いまなお、近隣の住民を苦しめている。

今でも大雨が降ると地元の自警団や消防団が出勤している。

このままで、土砂崩れで家が崩壊する危険があり、県と市が早急に問題解決に向けた道筋を示し、市民を安心させるよう強く求めました。



路面から約50メートルがさ上げされた現場

…いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも…

施設整備や基盤整備が必要

「生涯スポーツの盛んなまちづくり」をめざし、大津市スポーツ振興基本計画が策定されました。

限られた、公共施設を有効に使うことは不可欠で、特に大津市北部地域は屋内の運動施設が少なく、小・中・学校の体育館や公共の運動場など一元管理を求める声が広がっています。

教育長は「スポーツ施設により利用窓口、申し込み方法等異なり利用しにくい」と現状を認め、「今後庁内関係課とも連携、協議しながら、改善に向けて努力する」と答えています。

一般質問のあと行なわれた教育厚生常任委員会で(岸本市議は委員長)、和邇市民体育館や桐生運動公園など、インターネットで施設の空き状況を公開していくことが明らかになりました。



幸福の科学学園建設予定地の 安全性は？

東日本大震災では、谷を埋め、盛り土が行われた宅地の地滑りも大きな問題となりました。

仰木の里東の、幸福の科学学園の予定地は、御呂戸川に落ち込む急峻な谷を開発造成された地域で、周辺住民からは建設の安全性に疑問が寄せられています。

市は、昭和55年度に建設省から現在のURが事業計画の認可を受け、平成12年度にかけ、地滑り等防止法や宅地造成等規正法などとの関係諸法令を遵守し、実施されたもので適正に造成されたと説明しますが、現在、建設反対の署名は、3万を超え、周辺のみならず、幸福の科学学園建設そのものへの心配と不安をもっているのです。

岸本市議は、事業者も行政も住民が納得できる説明責任を果たすよう強く求めました。